

8/31（日） 上伊那総合技術新校現地説明会における質問・回答

No	質疑	回答
《図面提供について》		
1	敷地内の高低差がわかる資料を提供してほしい。	「（追加資料1）上伊那農業高等学校敷地内高低差概略図」を追加しました。
2	配置図に境界線の明示があるが、建築ができる範囲の制限を示してほしい。	「（資料2）配置図・案内図」のうち、案内図に校舎建設検討地を明記しております。 ※敷地西角を敷地外に修正しました。
3	校地内の樹木一覧とプロット図があれば提供いただきたい。	一覧とプロット図はありません。なお、「（資料1）諸要件」に記載のとおり、立ち木は伐採可能であり移植が必要な樹木はありません。
4	正門の詳細（寸法等）を提供いただきたい。	「（追加資料2）上伊那農業高等学校正門参考図」を追加しました。
《現況について》		
5	校地に入る門は何か所あるか。また、位置はどこか。	門は4か所です。また、位置については「（資料2）配置図・案内図」に追記しました。
6	現在、それぞれの門はどのように使用しているか。	・正門：校地への出入りの主動線。生徒、教職員、保護者、来校者等が利用。 ・実習車出入門：主に実習用のバスの出入りの他、学校北西方面から通う生徒が利用。 ・北門：圃場での実習の際の生徒の出入りの他、雨天時の朝など混雑時は正門から入った車両の出口として利用。 ・教育振興会館（同窓会館）付近の門：同窓会館利用者、分教室生徒、分教室教職員、分教室生徒保護者が利用。
7	正門付近の駐輪場のみで足りているか。	現状としては、駐輪場が不足しているという認識はありません。
8	中の原分教室の生徒の通学形態を教えてください。	主に自転車通学です。他にバス、徒歩、または電車で通学する生徒もいます。
9	工業科・商業科関係の専門教室等の様子がわかる資料を提供してほしい。	「（追加資料3）工業科・商業科の施設設備」を追加しました。
10	既存校舎を使用しながら新校舎を建築するローリング計画の提案を検討しているが、現在、空き教室、通年使用可能な教室はあるか。	該当する教室はありません。
11	合宿所はどのように使用しているか。	畳の部屋で茶道部、華道部等が活動しています。 なお、現在合宿は行っていません。

No	質疑	回答
12	生徒数の男女比を教えてください。	R 7 年度の生徒数の男女比は 男663：女307 です。 辰野 (商業科)：男 42名、女 65名 箕輪進修 (工業科)：男 54名、女 0名 上伊那農業 (農業科)：男252名、女227名 駒ヶ根工業 (工業科)：男315名、女 15名
13	どんな農産物を育てているか。	「(追加資料4) 農場配置図」を追加しました。
14	学校で作った農産物などは、どこで販売しているか。	文化祭で農産物や加工品を販売しており、多くの来校者が訪れます。時期により、事務室前でジャムなどを販売していることもあります。
15	地域の人と連携した学習について各校の事例を明示してほしい。	各学校のHPを参考にご覧ください。
16	生徒がいきいきとしていると感じる姿はどのような場面か。	・授業、部活動、専門学科の学びを生かした諸活動など、様々な場面で活躍しているとき。 ・地域と連携した学びを通じてコミュニケーション能力を身に着け、学外の方と交流しているとき。 ・挨拶ができること。地域からも評判が良い。 ・学んだ専門的知識を外部に発表する等、経験を積み重ねることで自信がつき、充実した高校生活を送っている姿が見られるとき。
《新校について》		
17	新校の学級規模はどのくらいか。	「(資料1) 諸要件」に記載のとおり、1学年当たり農業科3学級、工業科2学級、商業科1学級、伊那養護学校中の原分教室1学級です。
18	学科ごとの生徒数の想定はあるか。	1学級は40人です。学科ごとの人数は質問17を参照してください。
19	教職員の予定数について教えてください。	新校における教職員数は検討中である学級数や教育課程等を踏まえ決定されるため、現時点でお示しできません。 参考として、令和7年度の各校の教職員数は以下のとおりです。 辰野高校 44名 箕輪進修高校 67名 上伊那農業高校 71名 駒ヶ根工業高校 56名
20	入学時の学科やコースの選択方法について検討されているか。	検討中です。
21	農業、工業、商業の3科の融合的な教育を行っていくとのことだが、今後の授業など具体的なカリキュラムはあるか。	「(資料5) 上伊那総合技術新校での1日の生活(イメージ)」と「(資料5補足) 上伊那総合技術新校における教育課程・講義イメージについて」を参考にしてください。

No	質疑	回答
22	農業、工業、商業の融合について、どのような姿を目指すか。	要領等に記載のとおりです。
23	地域の人と連携した学習について、具体的にどのような連携を想定しているか。	要領等に記載のとおりです。
24	新校舎で必要な諸室を教えてください。	プロポーザル段階においては、提供している資料等から必要諸室を検討し、提案してください。
25	現在の上伊那農業高校は、職員室が分散して設置されている。新校では大職員室を設置する方針か。	実施要領別冊「県立学校 整備の方針」では大職員室を整備することとしています。新校の目指す学校像にふさわしい職員室を提案してください。
26	学校用自動車庫の整備面積は指定の新築面積に含めるべきか。 学校用自動車庫は原則除却となっているが、新校でも必要ではないか。	新築面積には含まれません。 プロポーザル段階においては、その必要性を含めて検討し、提案してください。
27	太陽光パネル、植物工場の設備は移設する必要があるか。	新校でも活用することから、移設を求めます。
28	ビニールハウス、テニスコートの移設は可能か。	温室横にあるビニールハウスは移設可能ですが、圃場にあるビニールハウスは現状を維持してください。 テニスコートは移設可能です。
《その他》		
29	説明会当日の順路を教えてください。	「上伊那農業高等学校現地写真」を追加しました。